

(様式第2号)

事業所名 グループホーム しきぶの里

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 23 年 2 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	料理活動は日課に組み入れて毎日行っているが、主に野菜カットである。その理由は、自力での立位バランス保持が困難なため、調理ができない現状である。	ホールテーブルに座って調理できる献立の場合には盛り付けまで利用者に行き残存機能を引き出すことができる。	ホールには2台のテーブルがある。1テーブルにメイトは4名と5名に分かれている。 1、ホットプレートや卓上ガスコンロで調理から盛り付けまでを行ってもらう。 2、稲荷ずし、ちらし寿司、だご汁など作りにも挑戦してもらう。	12ヶ月
2	19	利用者の中には家族が他県在住で面会がすくない。そのため自宅が空きや同然になって先祖祀りができない悩みを抱えている。それが原因で生活意欲の低下した利用者もいる。	家族の面会時には自宅への外出ができるように協力を得る事ができる。	1、入居者から家族への電話を介助する。 2、家族から入居者への電話を依頼する。 3、家族には自宅への外出や外泊を依頼する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。